2019 年 1 月 23 日　アカデミック･オフィス

※このガイダンスは、2017 年度カリキュラム APS 日本語基準在学生（秋入学生）を対象にしています

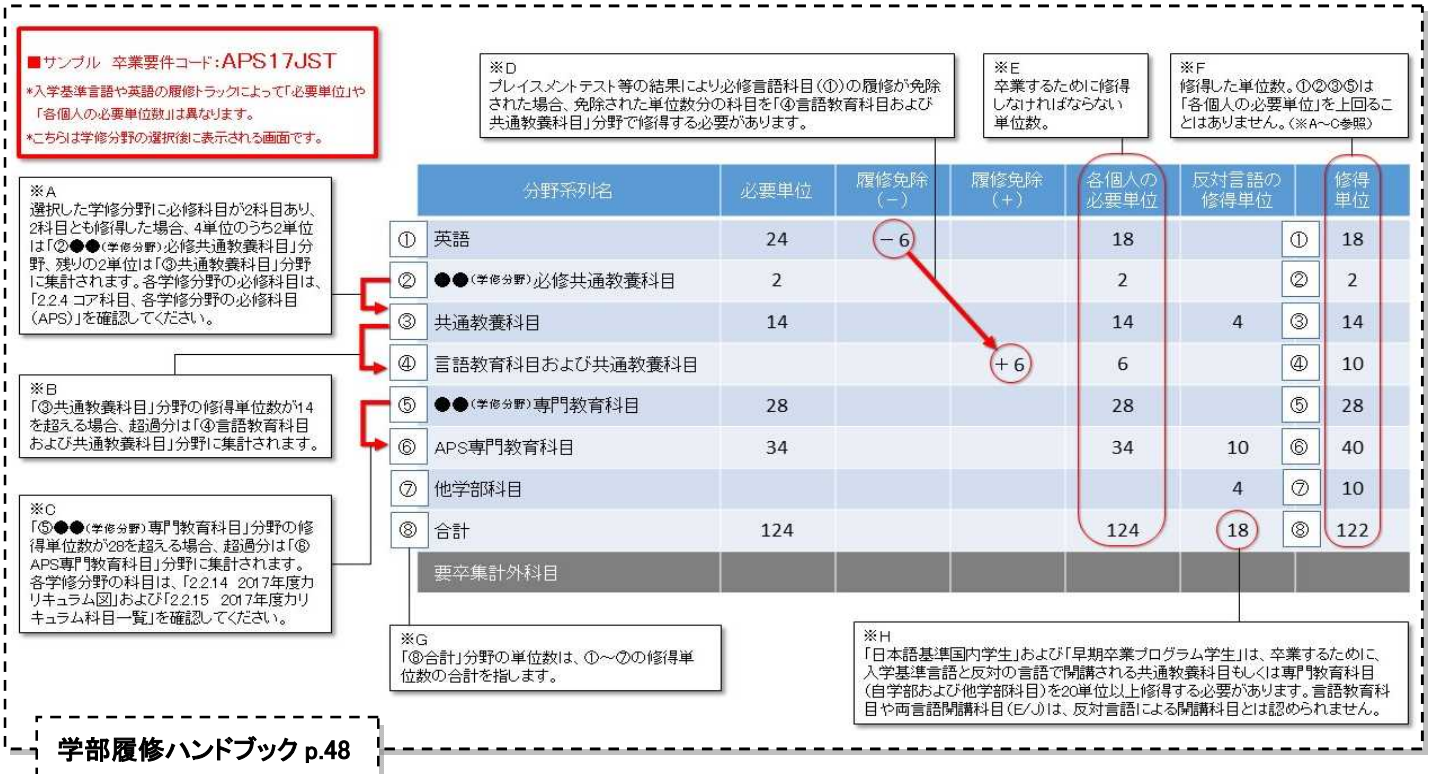
2019 年度春セメスター履修科目登録について（APS）

1. 成績

成績発表は、キャンパスターミナルの Campusmate の成績照会画面においてのみ行います。各自必ず単位の修得状況を確認し、次のセメスターの履修計画を立ててください。

成績発表日	2019 年 3 月 13 日（水）10:00～
成績評価	A+：90%以上、A：89～80%、B：79～70%、C：69～60%、F：59%以下（不合格）、P：合格 ※F 評価の場合、各自で再度当該科目の登録が可能です（自動登録される必修科目や演習科目などは不可）。
GPA ※Grade Point Average	履修科目登録の優先：GPA 値により、履修科目登録 A 期間の開始日時が異なります。 ● 通算 GPA： ［(A+の単位数×4)+(A の単位数×3)+(B の単位数×2)+(C の単位数×1)+(F の単位数×0)］ ÷総登録単位数（P･T 評価除く） ● 当該セメスターGPA： ［(A+の単位数×4)+(A の単位数×3)+(B の単位数×2)+(C の単位数×1)+(F の単位数×0)］ ÷当該セメスター登録単位数（P･T 評価除く）
問い合わせの条件	成績発表後、次の①～③に該当する科目については、成績について問合せをすることが可能です。詳細はアカデミック･オフィスホームページ「成績」のページで確認をしてください。 ① 履修科目登録をしているのに成績が載っていない ② 登録されていない科目の成績が載っている ③ 成績通知書にエラーがある場合 ④ その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合
問い合わせ期間	成績発表日を含めて 3 日以内 … 2019 年 3 月 13 日（水） ― 3 月 15 日（金）12:00:00

注意：成績について担当教員へ直接問い合わせることはできません。評価内容については成績講評を参照してください。



学部履修ハンドブック p.48

2. 履修科目登録

2.1 履修科目登録について

- 履修科目登録とは、各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修計画を決める上で最も重要な手続きであり、授業を受けること、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って科目の登録を行ってください。受講の意思なく登録だけをしておくことは、本当に学修したい人の受講を妨げることになりますので、絶対に行わないでください。
- シラバスは Web 上で閲覧可能です。受講する科目を決める前に必ずシラバスを確認してください。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず申請ボタンを押して、登録を完了してください。完了後は、必ず「管理番号」が記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認等などの相談に応じることができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時等を記録しておいてください。

2.2 科目のグレード番号

各科目にはグレード番号が付番されています(「学部履修ハンドブック」pp.86-93 参照.)。演習科目など、指定された科目を除けば、対象とされる回生以上で履修可能です。

グレード番号	100 番台	200 番台	300 番台	400 番台
概要	1 回生向けの科目	2 回生向けの科目	3 回生向けの科目	4 回生向けの科目

2.3 履修科目登録期間について

A 期間	● 「言語教育科目」、「共通教養科目(例外あり:2.5 参照)」、「専門教育科目(自学部科目のみ)」の登録が可能です。 ● A 期間は学部によって登録開始日時が異なります。自学部期間以外は一切履修科目登録が出来ません。 ● A 期間に両学部の学生が登録可能な「言語教育科目」と「共通教養科目」は、各学部の学生数によって定員・クラスを配分します。A 期間後に残定員がある科目・クラスは、B 期間および修正期間に両学部の学生が登録可能となります。
B 期間	● 全科目の登録が可能です。ただし、他学部の科目は 2 回生から登録可能となります。
修正期間	● すでに授業が始まった開講期間の科目は取消しのみ可能です。

⬇

履修科目登録期間	セメスター科目	第 1 クオーター科目	第 2 クオーター科目	セッション科目
A 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
B 期間	登録・取消	登録・取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 1 (第 1 クオーター)	取消	取消	登録・取消	登録・取消
修正期間 2 (第 2 クオーター)	修正不可	修正不可	取消	登録・取消

2.4 2019 年度春セメスター履修科目登録スケジュール

期間	対象		履修科目登録開始		履修科目登録終了	
			日付	時間	日付	時間
A 期間 通算 GPA or 当該 GPA 3.00 以上…優先 1 2.50 以上…優先 2	APS	優先 1	3 月 19 日(火)	9:30	3 月 20 日(水)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
	APM	優先 1	3 月 21 日(木)	9:30	3 月 22 日(金)	12:00
		優先 2		12:30		
		通常		15:30		
B 期間	新入生/復・再入学生		4 月 4 日(木)	10:00	4 月 5 日(金)	12:00
	在学生			15:00		
修正期間1	全学生		4 月 15 日(月)	10:00	4 月 16 日(火)	10:00
修正期間2	全学生		6 月 12 日(水)	10:00	6 月 13 日(木)	10:00

- Campusmate は毎日 3:00am-5:00am(日本時間)の間は一切、使用できません。
- スケジュールは 24 時間表記です。12:00 は正午を示しますので、開始・終了時刻に注意してください。
- 不測の事態に際し、履修科目登録開始時間が変更される場合があります。
- 履修科目登録は学外端末からも可能ですが、ネットワーク接続状況によりアクセスに時間がかかる場合があります。学内端末の利用を推奨します。
- インターネットエクスプローラ(IE)以外のウェブブラウザで Campusmate を操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償しません。

2.5　A 期間に APS 学生は登録できない共通教養科目（= APM の必修科目）　*「学部履修ハンドブック」pp.128-129 参照

経済学入門	統計学

3. APS 第 2 セメスター生対象自動登録科目

3.1　英語（言語必修）

- 英語（言語必修）では各レベルに A（4 単位）と B（2 単位）の 2 つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルの A と B の 2 科目（合計 6 単位）を単位修得してはじめて次のレベルの英語科目の履修が可能です。
- 各英語科目履修トラックにおける英語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、各自がクラス変更や取り消しをすることはできません。
- クラスや時間割は、3 月 15 日（金）にお知らせします（予定）。

3.2　APS 入門(APS 専門教育科目)

第 2 セメスターに「APS 入門」が大学によって自動登録されます。アジア太平洋学部に入学した学生が学ぶべき情報を集約した科目です。

4. APS 学修分野

■ 学修分野の登録・修正（第 2 セメスター～第 6 セメスター）

2017 年度カリキュラムの APS 学生は、自身の選択した学修分野の必修科目（共通教養科目）を 2 単位以上、同分野の専門科目を 28 単位以上修得することが卒業要件の一つとして定められています。「APS 入門」の内容などを基に、選択したい学修分野を考え、第 2 セメスターの履修科目登録期間（A、B、修正 1、修正 2）に Campusmate を通じて学修分野の登録をしましょう。第 6 セメスターの修正期間 2 まで分野変更は可能ですが、早期に学修分野を決定し計画的に科目を修得していくことを推奨します。

A）学修分野 以下の 4 つの学修分野から学修したい分野を 1 つ選択し、修正期間 2 で登録します。6 セメスターの修正期間 2 まで分野の登録・変更が可能です。	B）学修分野必修科目（共通教養科目） 卒業するためには、自身が登録した学修分野の必修科目（共通教養科目）を 2 単位以上修得する必要があります。	C）学修分野の専門教育科目 ※2 卒業するためには、自身が登録した学修分野の専門教育科目を 28 単位以上修得する必要があります。
環境・開発	環境学入門（2 単位） 開発学入門（2 単位）	28 単位以上修得
観光学	観光学入門（2 単位）	28 単位以上修得
国際関係 ※1	国際関係論入門（2 単位）	28 単位以上修得
文化・社会・メディア	文化・社会学入門（2 単位） メディア入門（2 単位）	28 単位以上修得

※1 国際関係オナーズ・プログラムに申請を希望する場合は、第 2 セメスターまたは第 3 セメスターの履修科目登録修正期間 2 に、国際関係の学修分野登録およびオナーズ・プログラムへの申請を行う必要があります。

※2 各学修分野の専門教育科目については、学部履修ハンドブック p.80-81 を確認してください。

APS 卒業要件確認表

No.	卒業要件	APS17JST	APS17JAT	APS17E
1	合計 124 単位以上修得している	○	○	○
2	必修言語科目の単位を全て修得している（もしくは履修免除されている）	○	○	○
3	各科目分野の必要単位数を修得している	○	○	○
4	英語開講科目を 20 単位以上修得している ※日本語基準国内学生のみ適用	○	○	ー
5	自身が登録した学修分野の必修科目（共通教養科目）を 2 単位以上修得している	○	○	○
6	自身が登録した学修分野の専門教育科目を 28 単位以上修得している	○	○	○

5. APS コア科目

下記の 2 科目を修得することにより、APS の理念と目的を知ることができます。1 年生の間に両方の科目を修得することが強く推奨されています。なお、下表の通り「APS 入門」は大学によって自動的に登録されますが、「地域研究入門」は、 履修する場合は学生が自身で登録する必要があります。

科目名	APS 入門	地域研究入門
科目分野	APS 専門教育科目	
登録	自動登録	学生による登録
大学による登録時期	日本語基準学生：1 回生の春セメスター	

注意：これらのコア科目は卒業に必要な必修科目ではありません。

6. 英語開講科目

■ 英語開講科目 20 単位以上修得

- 日本語基準国内学生は、英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を 20 単位以上修得することが卒業要件の 1 つです。言語教育科目や両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として認められません。英語開講科目の受講条件は、スタンダードトラック学生は「英語中級 A・B」が単位修得済もしくは履修免除されていること、アドバンストトラックの学生は特別な条件なく第 1 セメスターから英語開講科目の登録が可能です。
  （※日本語基準**国際学生**は、この英語開講科目 20 単位以上の修得という要件を満たす必要はありません。）
- APS ブリッジプログラム…英語開講科目としてみなされます。スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講可能です。受講可能時期は、「英語中級」および「英語準上級」のいずれかのクラスを受講するセメスターのみです。

7. 2019 年度春セメスター授業開始日

2019 年 4 月 8 日（月）

アカデミック・オフィス
窓口時間： 平日 10:00～16:30 （火のみ 11:30～16：30） Email： acsubmit@apu.ac.jp